

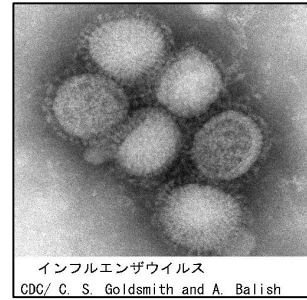
山口県感染症発生週報

(第7週:平成24年2月13日～2月19日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

◆結核: 第6週追加:2例(いずれも山口)。



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ◆インフルエンザ: 患者報告数は2週連続して減少しましたが、警報レベルが続いています。すべての地域で流行しており、宇部は注意報レベル、その他の地域は警報レベルです。迅速検査では、A型陽性2499例、B型陽性52例、A型B型陽性1例、臨床診断152例でした。
【警報レベル=下関(4週目)、山口(5週目)、岩国(5週目)、周南(8週目)、萩(4週目)、防府(5週目)、長門(5週目)、柳井(5週目)】【注意報レベル=宇部(5週目)】※
- ◆RSウイルス感染症: 萩では他地域と比較して多くみられます。
- ◆感染性胃腸炎: 冬季はウイルスを原因とした感染性胃腸炎が流行しやすいので引き続き注意が必要です。萩は警報レベルが続いています。【警報レベル=萩(4週目)】※
- ◆伝染性紅斑: 周南は警報レベルが続いています。【警報レベル=周南(5週目)】※
- ◆流行性耳下腺炎: 長門は警報レベルが続いています。【警報レベル=長門(11週目)】※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/ivoho/report2011/keihotvuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	5週	6週	7週	疾患名	5週	6週	7週
インフルエンザ	3563	3257	2714	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	53	47	33	ヘルパンギーナ	0	0	0
咽頭結膜熱	10	3	10	流行性耳下腺炎	19	23	21
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	137	161	134	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	324	318	339	流行性角結膜炎	5	2	3
水痘	112	104	74	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	0	3	2	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	17	23	23	マイコプラズマ肺炎	1	6	6
突発性発しん	28	23	29	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	875	305	86	412	154	344	350	89	99	2714
RSウイルス感染症	4	2	5	6	2	3	2	2	7	33
咽頭結膜熱	3	3	0	0	2	0	1	1	0	10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	43	10	1	34	2	26	12	0	6	134
感染性胃腸炎	67	31	8	62	18	47	65	4	37	339
水痘	29	5	3	11	3	14	8	1	0	74
手足口病	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
伝染性紅斑	3	3	2	12	1	2	0	0	0	23
突発性発しん	11	2	0	4	4	3	3	0	2	29
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	4	4	0	4	3	0	0	6	0	21
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	2	0	1	0	2	0	0	0	6
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)
電話:083-922-7630 FAX:083-922-7632
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/>